

次世代統計利用システム

Gateway to Advanced and User-friendly Statistics Service

A P I 機能の試行運用状況

平成25年10月15日

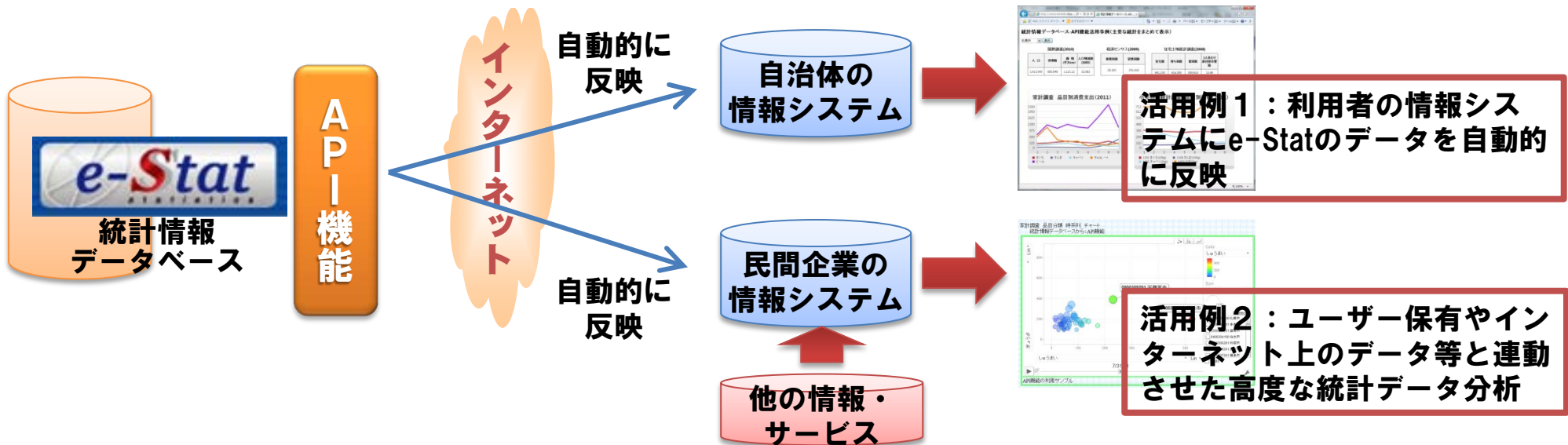
総務省統計局
独立行政法人統計センター

1. API機能の試行運用状況（概要）

- ◆ 総務省及び（独）統計センターは、統計データの高度利用環境の構築のため、本年6月10日（月）から、統計データにおけるAPI機能の導入による試行運用を開始
- ◆ 10月10日（木）現在で1,198件の利用登録があり、利用件数も順調に増加
- ◆ 平成26年度の本格運用に向けて、機能やシステム負荷の検証や利用者からの意見等の把握を実施中

【参考】API機能の概要

政府統計のポータルサイト「e-Stat」に、新たにAPI機能（Application Programming Interface）を付加するとともに、蓄積された統計データを機械判読可能な形式で提供



2. API機能の利用状況（平成25年10月10日現在）

利用登録者数

	登録者数	主な登録者等
利用登録者総数	1,198	
うちビジネス利用	441	民間企業等
学術研究	218	大学、研究機関等
公共機関	64	各府省、都道府県、市町村
個人利用、その他	475	個人による研究利用等

統計データへのリクエスト件数

約210万件（123日間累計）

4. API機能の活用事例の御紹介

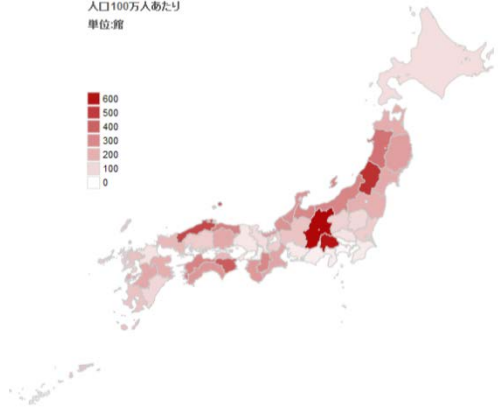
社会生活統計指標(文化・スポーツ)

公民館数

2008年

人口100万人あたり

単位:個



社会・人口統計体系をもとに都道府県別の指標を地図上に表示

(日本経済新聞社オープンデータ情報ポータル)

<http://opendata.nikkei.co.jp/article/201306statdb/>

市区町村ランキング情報

*市区町村の地域情報をランキング化してビジュアルで把握

地域選択

*このサイトに入って

サイトマップ

市区町村一覧

【人口総数ランキング(*統計人口・世帯)】

1,921件中 1位 - 20位 P.1 2 3 4 5 6 7 8 9

東京都特別区部と神奈川県横浜市の概略

順位 自治体名 2010年度 Action

順位	自治体名	2010年度	Action
1	東京都特別区部	8,945,695人	Map Efav
2	神奈川県横浜市	3,688,773人	Map Efav
3	大阪府大阪市	2,665,314人	Map Efav
4	愛知県名古屋市	2,263,894人	Map Efav
5	北海道札幌市	1,913,545人	Map Efav
6	兵庫県神戸市	1,544,200人	Map Efav
7	東京都京都市	1,474,015人	Map Efav
8	福岡県福岡市	1,463,743人	Map Efav
9	神奈川県川崎市	1,425,512人	Map Efav
10	埼玉県さいたま市	1,222,434人	Map Efav
11	広島県広島市	1,173,843人	Map Efav
12	宮城県仙台市	1,045,966人	Map Efav
13	福岡県北九州市	976,846人	Map Efav
14	千葉県千葉市	961,749人	Map Efav
15	東京都世田谷区	877,138人	Map Efav
16	大阪府堺市	841,966人	Map Efav
17	新潟県新潟市	811,901人	Map Efav
18	静岡県浜松市	800,866人	Map Efav
19	熊本県熊本市	734,474人	Map Efav
20	神奈川県横浜厚木市	717,544人	Map Efav

人口構成/人口増減

項目	東京都東京都特別区部	神奈川県横浜市
人口総数	8,945,695人 100%	3,688,773人 100%
15歳未満人口	946,290人 10.3%	486,262人 13.1%
15~64歳人口	6,061,805人 67.7%	2,440,385人 66.1%
65歳以上人口	1,771,978人 19.8%	736,216人 19.9%

項目	東京都東京都特別区部	神奈川県横浜市
人口増減	+38,286人 0.4%	+10,348人 0.2%
出生数	72,743人 0.8%	32,111人 0.8%
死亡数	67,555人 0.7%	25,544人 0.6%
転入者数	572,955人 6.4%	191,882人 5.2%
転出者数	539,857人 6%	188,101人 5.1%

産業構成/労働/求人

項目	東京都東京都特別区部	神奈川県横浜市
第1次産業就業者数	7,100人 0.1%	8,935人 0.3%
第2次産業就業者数	717,552人 7.8%	378,582人 10.2%
第3次産業就業者数	3,143,675人 35.3%	1,299,538人 35.4%

項目	東京都東京都特別区部	神奈川県横浜市
労働力人口	4,255,010人 47.3%	1,834,323人 49.7%
完全失業者数	243,456人 2.8%	97,464人 2.6%

全国の市区町村の地域情報をランキング化
(株式会社M&Aバンク)

<http://city.ma-bank.net/>

地域別のエネルギー消費量及びCO₂消費量の推計 (埼玉大学経済学部社会環境設計学科 外岡研究室)

(また、統計API機能のPostgreSQL/PostGISにおける活用についても検討し、発表予定)

(<http://www.postgresql.jp/events/jpug-pgcon2013>)

上記の他、API機能の活用事例は以下のとおり。

- 各地域の統計表を自動的に表示するための各種検討
- 先進的なAPIの利用に関する組織内における技術試用・ノウハウ取得

引き続き、機能やシステム負荷等の検証や利用者からの意見等の把握を行い、平成26年度中にe-Statに同機能を整備し、各府省の統計データの利用が可能となる本格運用を目指してまいります。

(連絡先)

【統計におけるオープンデータ政策全般】

統計局統計情報システム課

担当：松下補佐 並木係長

直通 03-5273-1007

FAX 03-3203-8358

【試行運用に係る利用方法等関係】

(独)統計センター 経営企画室

担当：赤谷課長代理

直通 03-5273-1206

FAX 03-5273-1290